

平成30年新春講演会、賀詞交歓会



平岡支部長の時代に始まりました「新春特別講演会・経営者教室」も今年で7年目を迎え、支部の重点項目でもあります「グリーンエコプロジェクト」への参加会員の25%越えを目指して、今年も本部より齋藤環境部長をお招きして「参加の必要性和メリット」について講演を頂きました。今期50周年をタイアップさせて頂きました関係で、石川区長、運輸支局次長、所轄四署長をはじめ、本部千原会長にもお越し頂き、お陰様で何時になく盛況な新年会となりました。

原島支部長は、「大手宅配業者の労働力不足等により運賃値上げの流れがある一方、注目を浴びている分コンプライアンスの厳守も必然」と挨拶され、千原会長は、「業界のボトムアップのためには現場の様々な多数の意見が欲しい。24時間365日受け付ける」とご自身の携帯番号の開示を頂きました。また、石川区長からは、同席された四署長に向け「明らかに集中中の貨物についてはもう少し 駐車規制を緩めて欲しい」と我々輸送業者に有難い援護射撃を頂きました。本年度は支部創立50周年にあたり、「JAZZの夕べ」と称して、元)有馬



徹とノーチェ・クバーナのリードサックス奏者である 熊本泰浩氏が率いるカルテットの皆様に演奏をお願いする事が出来ました。50周年に相応しく、60分間留まることなく10数曲のスタンダードを奏でて頂き、更にラストではアンコールにも答え大喝采を浴びました。



平成30年ロジ研新春講演会開催

2月6日、今正に関心事であります「運送業における働き方改革」について、昨年に続き、中小企業診断士 長島先生に今年もお願いする事が出来ました。昨年9月に厚生労働省並びに国土交通省がトラック実運送事業者1252社(5029人)を対象に行った実態調査データを基に、長時間労働の原因(労働力不足・手待ち、荷待ちの現状等々)を分析し、長時間労働の是正には「荷主の理解・協力」が不可欠であると共に協力会社との相互連携も必要となる。との内容でした。受講した会員からは、人手不足の背景もあり、現実問題としては、かなりハードルが高い問題との感想も聞かれました。また新春講演後に執り行われました新年会では、岡名司会の進行にて、佐藤部長、原島支部長の挨拶で始まり、田中本部副会長の乾杯、また、中ほどでは、翌日より現地入りする平岡



JOC 副会長に「オリンピックに向けた日本選手たちの意気込み」についても聞かせて頂きました。総勢20名と、いつもながら出席率の良いロジ研は、終始笑いの絶えない中での開催となりました。

第50回成運奉賛会開催



今年は数えて50回目(発足当初は年2回の開催もありました)となる成田山新勝寺参りを新年早々に実施しました。ここ数年は連続の冬晴れで、当日は富士山も見られる程の晴天の中、総勢25名での初詣となりました。1月6日の開催の為、当初は大混雑を予想しておりましたが、思いのほかスムーズに本堂まで行くことが出来ました。

護摩焚き、坊入りと無事終わり、多数のお礼も頂いて、恒例となります「大宴会(事実上の新年会)」が始まりました。毎回皆様より頂いた沢山のお酒を持ち込ませて頂き、酒宴も大いに盛り上がりました。帰路時に立ち寄った「千葉市ゆかりの家・いなげ」は、満州



国ラストエンペラーの実弟である「愛新覚羅溥儀(あいにんかくら ほうい)が新婚当初に暮らした住まいとして、千葉市が買い取り保存している家屋です。お子様との参加や初参加頂いた方もいる一方で、常連の方の欠席も多く、来年31年は『平成』時代ラストの開催になりますので、多数の参加をお待ちしております

千代田区パートナーシップパトロール

2月25日に開催された「東京マラソン2018」に伴う、千代田区並びに区内四署の合同パトロール活動へ22日に参加をしました。当日は生憎の曇交じりの極



寒の中、ゴール地点となる東京駅前幸通りにてセレモニーが執り行われ、その後、丸の内仲通りを警備犬2頭を先頭に危険物を探しパトロールを行いました。



第67回千運会ゴルフコンペ



3月14日、千葉県「山田ゴルフ倶楽部」にて第67回目の親睦コンペを、3名の初参加者を迎え、5組20名で開催致しました。今回も快晴に恵まれ、日頃の鍛錬の成果を存分に発揮頂きました。

二桁

の方がわずかに8名と大変な乱戦でしたが、原島支部長の代理として、いつも参加を頂いております坂本様が優勝を勝ち取りました。次回は9月19日栃木県の唐沢ゴルフ倶楽部での開催となります。多数の皆様の参加をお待ち申し上げます。



青年部 千代田区教育長感謝状授与式



交通遺児助成財団の活動として、青年部が恒例となります新年度の区内小学一年生に向けた「交通安全グッズ」の寄贈を実施致しましたが、その行為に対する感謝状を4月5日に坂田千代田区教育長より授与され

ました。教育長より東京直下地震が発生した場合の避難場所の提供並びに人員搬送についてお話を頂き、現在東京都トラック協会を進めている各区の防災課様との連携について意見交換を致しました。



平成30年度 春 本部統一実施日



4月11日、春の全国交通安全運動にちなみ、今回も神保町をメインとして九段下、専大前、淡路町、鎌倉橋の計5交差点に於いて、小学生、高齢者、二輪車の安全誘導を展開しました。原島支部長、渋谷運輸安全委員

長をはじめ、トラック協会本部からは遠藤教育研修部長にもお立合い頂き、総勢20名の参加となりました。活動している目でも、信号無視等を行う自転車に対し、警察官も警笛を鳴らし厳重注意を行っておりました。また、神保町交差点では、同時にトラックストップ作戦も神田署交通課により実施されました。



女性部所轄警察4署への花束贈呈



春の全国交通安全運動期間前に、千代田区の麴町、丸ノ内、神田、万世橋の4警察署に対し、日頃の交通安全へのご尽力への感謝の意として、4月5日各署長様宛に胡蝶蘭の贈呈を行いました。今回は中野女性部長を中心に、運輸安全委員会の渋谷委員長、原島支部長、と3人で

訪問、今回も「自転車の交通ルール」がテーマでしたが、歩行者妨害、信号無視等特に悪質な走行者には、今年に入り既に9件の違反キップを切っており、周り人に対しても注視を促すために大きな警笛を鳴らし、違反者を取り締まっている。とのお話でした。また秋葉原周辺を走るゴーカート型車両の問題や、新入学シーズンでの小学生の歩行中の事故など、貴重な御話を聞かせて頂きました。



万世橋警察署トラックストップ作戦への参加



4月13日、春の全国交通安全運動の一環で、『トラックストップ作戦』に今年も参加致しました。JRの運輸安全委員会（大型トラックの高架橋激突防止の徹底）の方々と、万世橋交差点に於いて信号待ちで停車している緑ナンバー

のドライバーに対し、安全運転の啓蒙と事故防止のお願いをさせて頂きましたが、ドライバーの皆さんも最初は違反で捕まったか？と緊張した顔をされましたが、主旨が分かると快く応じて頂きました。JRさんのお話では、都内だけでも毎年10数件の高架橋激突事故が発生しているそうです。



第2回運転者講習会開催

3月8日教育会館にて、本年度、第二回となる運転者講習会が、開催されました。今回は関東交通共済協同組合より、遠山理事を講師としてお迎えして「トラック事故ゼロをめざして～攻めと防衛～」と題して、90分の講演を頂きました。関東交通



共済協同組合では、主に損害保険業務を取り扱われている為、実際のドライブレコーダーの事故映像（かなりショッキングな死亡事故等も含む）並びに最近の事故事例を基に、回避行動、防衛手段を見出して講義でした。講演終了時には、受講者全員に「エアークッション枕」のお土産も頂きました。



< 今後の主な支部行事予定 >

5月14日（月）平成29年度第4回千代田支部通常総会
ホテル・メトロポリタン・エドモント

6月 7日（木）第22期ロジスティクス研究会千代田支部通常総会
如水会館

7月 3日（火）千代田区社会を明るくする運動
靖国通りパレード（神田警察主管）

7月25日（水）千代田区社会を明るくする運動
麴町大通りパレード（麴町警察主管）